

平成30年度高校生を対象とした林業労働安全

出前授業を受けました。

森林科学科1年生が、2月19日（火）第5，6限に岐阜農林高校森林科学科棟森林経営実習室で林業作業中の事故について知り、事故防止のためにどうしたらよいか体験を通して学習しました。

この体験実習は全国でも2校目の貴重なものです。生徒も驚きと感動を持って、楽しく学習できました。

はじめに、林野庁経営課林業労働安全衛生指導官の森満輝様から林業における事故の発生状況や事故事例の説明を受けた後、（株）森林環境リアライズによるチェーンソーを使ったVR（バーチャルリアリティー）体験と小松製作所による高性能林業機械（ハーベスタ）シミュレータ操作を行いました。2年生では実際にチェーンソーなど林業機械を操作する上で、今回の実習が安全教育につながります。



林業作業中の事故についての説明



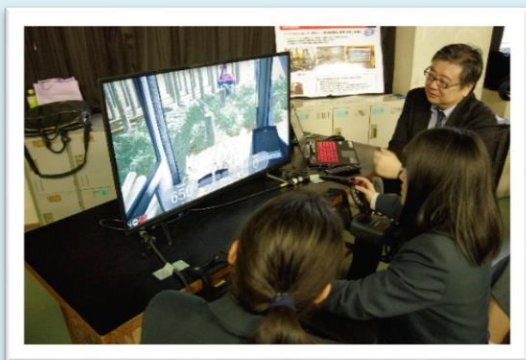
チェーンソーで立木を伐っているところ



木が自分に向かって倒れびっくり



ハーベスタを真剣に操作中



木をつかんで造材作業中



みんなで楽しく授業参加